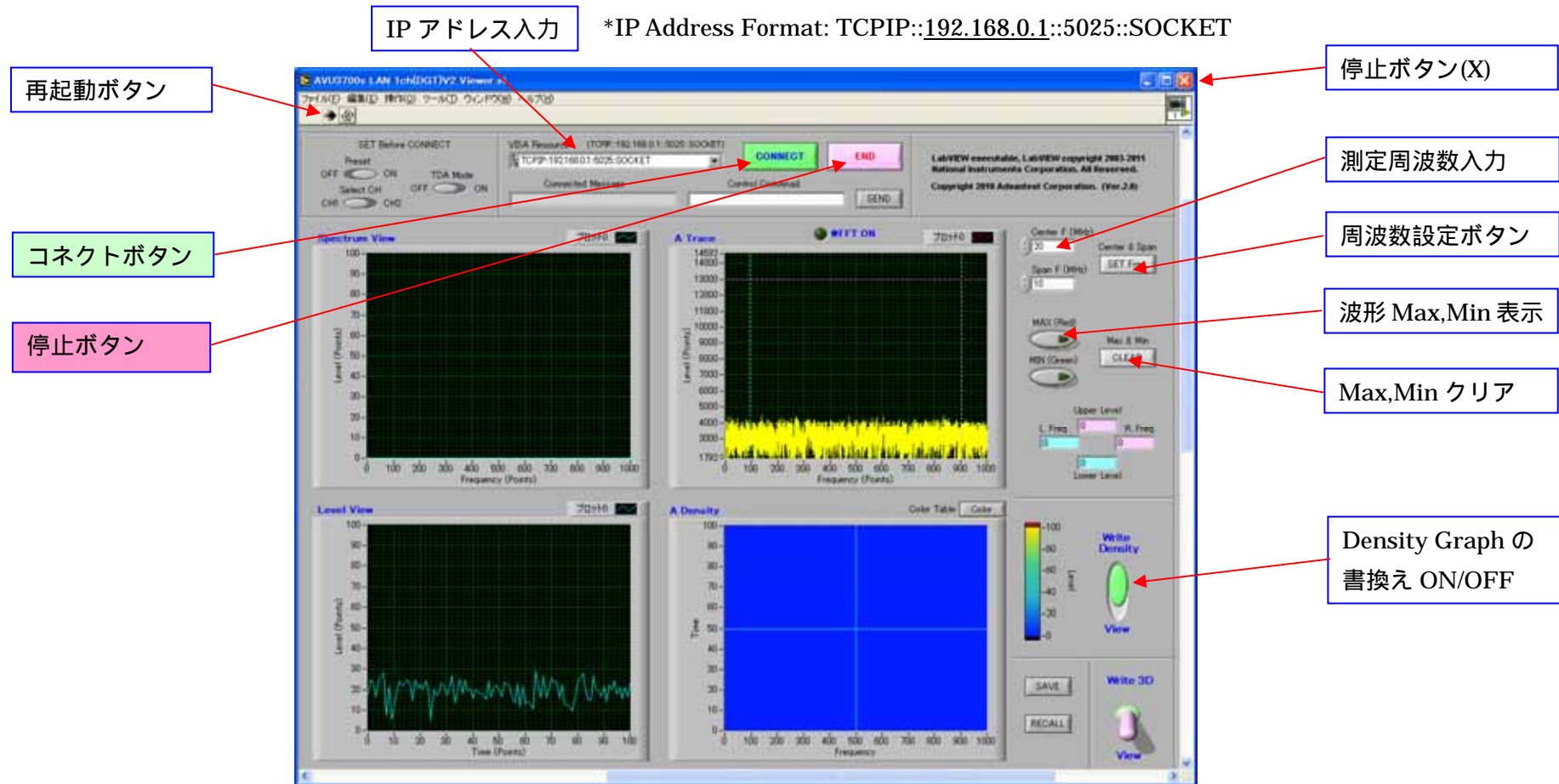


U3700/U3800 1ch(DGT) Graph Viewer 取扱説明書 (U3700-Ver.L02 以上)

Ver.3.0

Advantest

1. インストール：ディレクトリ Installer の中の setup.exe を実行します。(動作条件：Windows XP, Microsoft ネットワーク等)
2. 起動：スタート > すべてのプログラム > U3700 1ch(DGT) Graph Viewer > 1ch(DGT) Graph Viewer を実行します。
3. 測定準備：スペアナの IP アドレスを確認し、メニューの IP アドレス欄に入力します。CONNECT ボタンを押します。
4. 停止と再起動：END ボタンで停止します。そのまま終了は×ボタン、再起動は右上の [= >] ボタンを押し CONNECT ボタンを押します。
5. 下記の図面で操作ボタンの説明を行います。

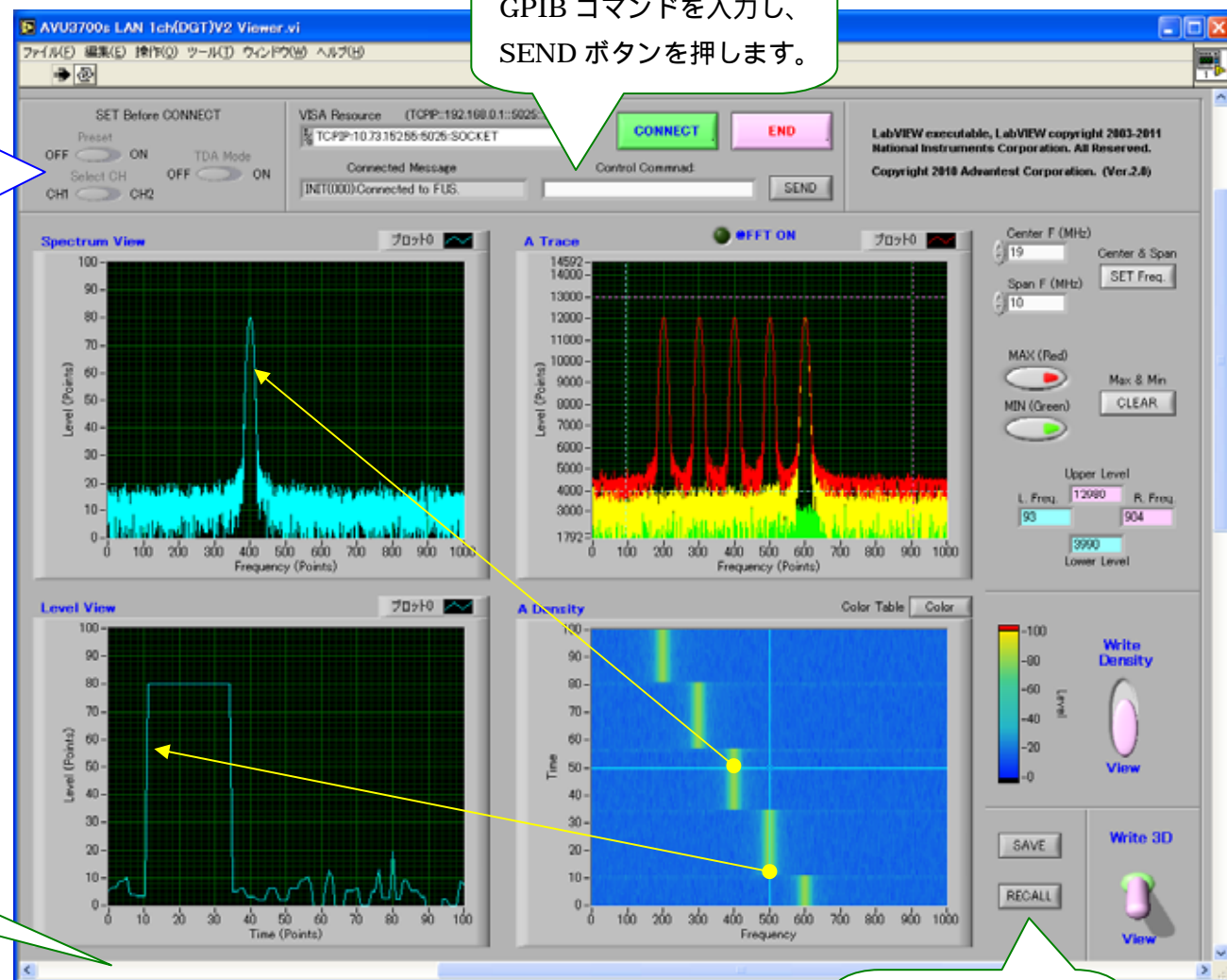


コネクトする前に設定する
Preset: スペアナを初期設定
FFT ON: スペアナを FFT
モードにする。
(OPT が必要)
Select CH: CH 1/2 の選択
(2ch の場合)

* コネクト後は設定不可

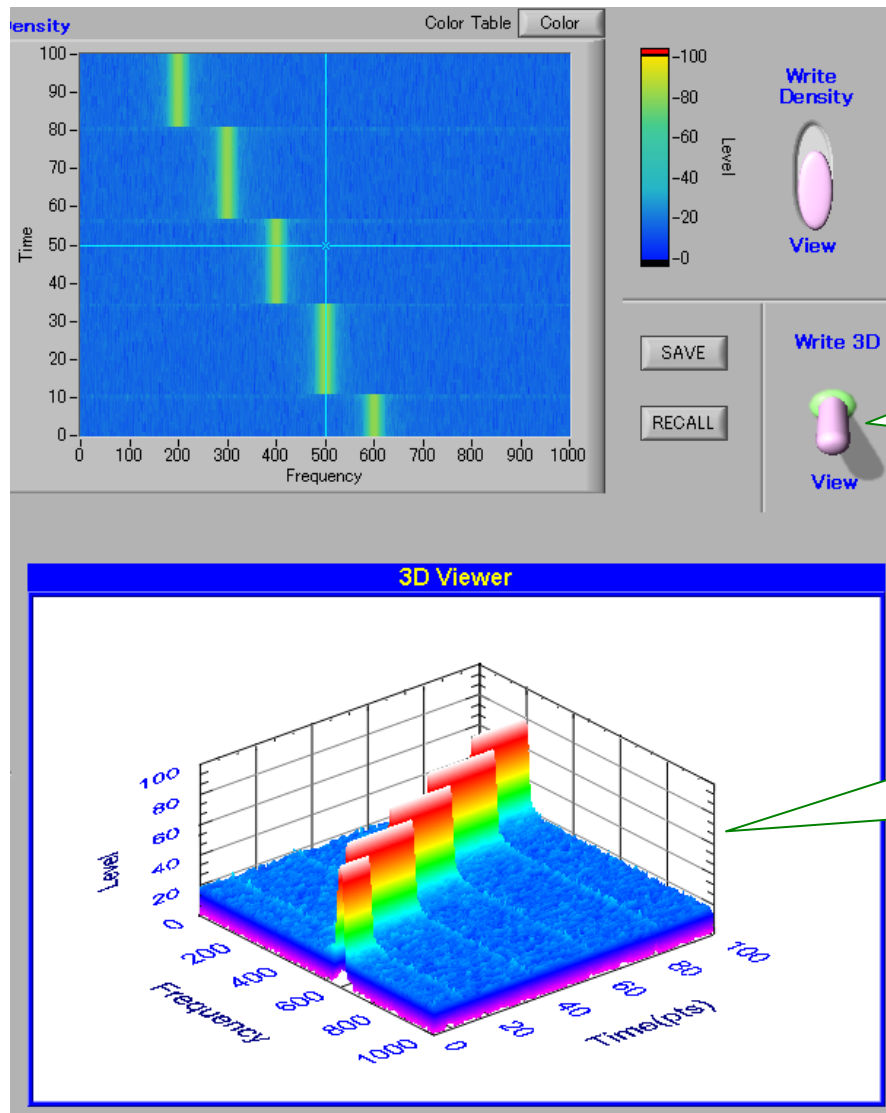
スペアナ直接制御：
GPIB コマンドを入力し、
SEND ボタンを押します。

スクロールで
表示位置を
調整します



Density グラフの
データをセーブ・
リコールできます。

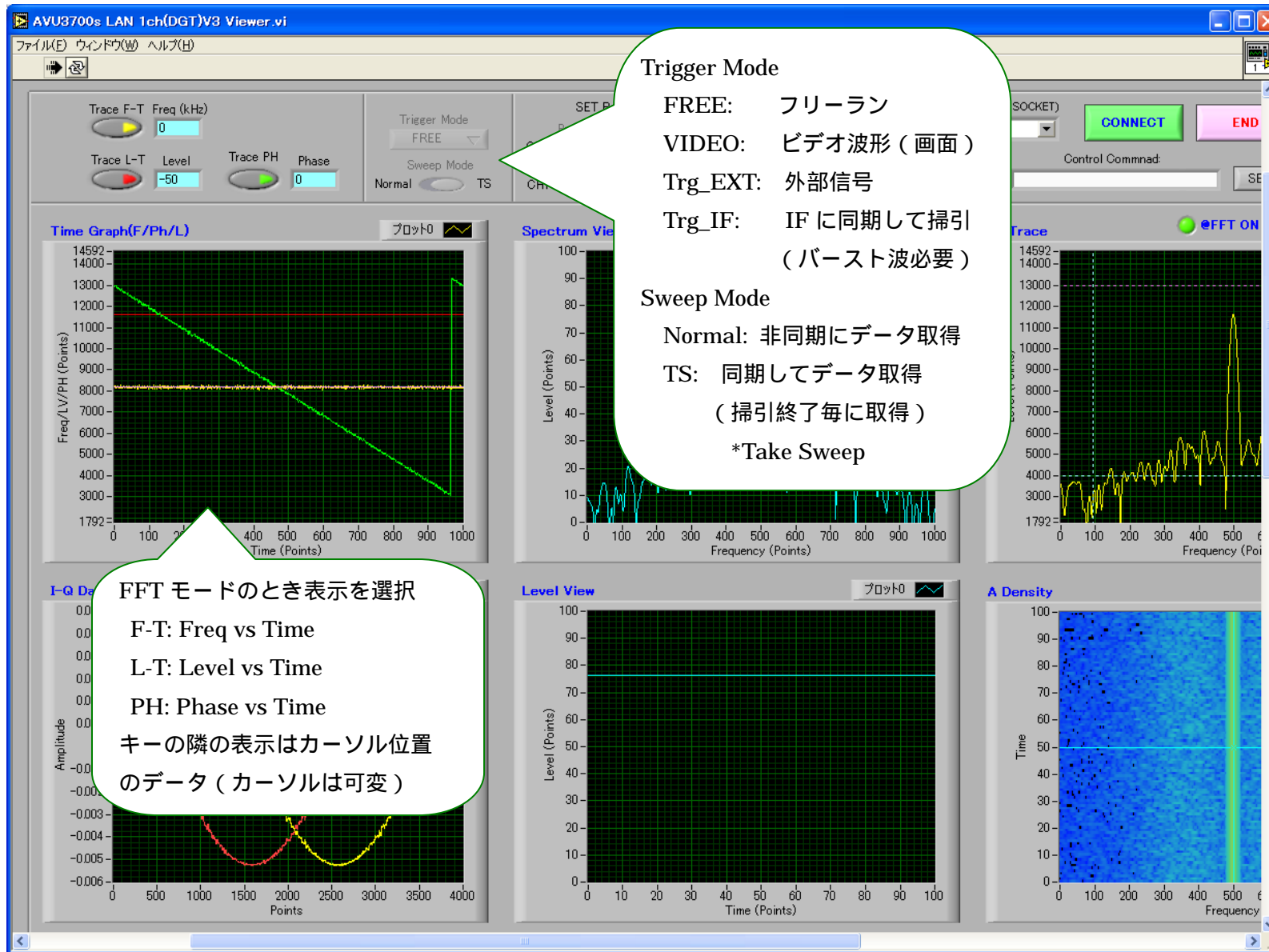
画面を下半分が見えるようにスクロールバーで移動します。



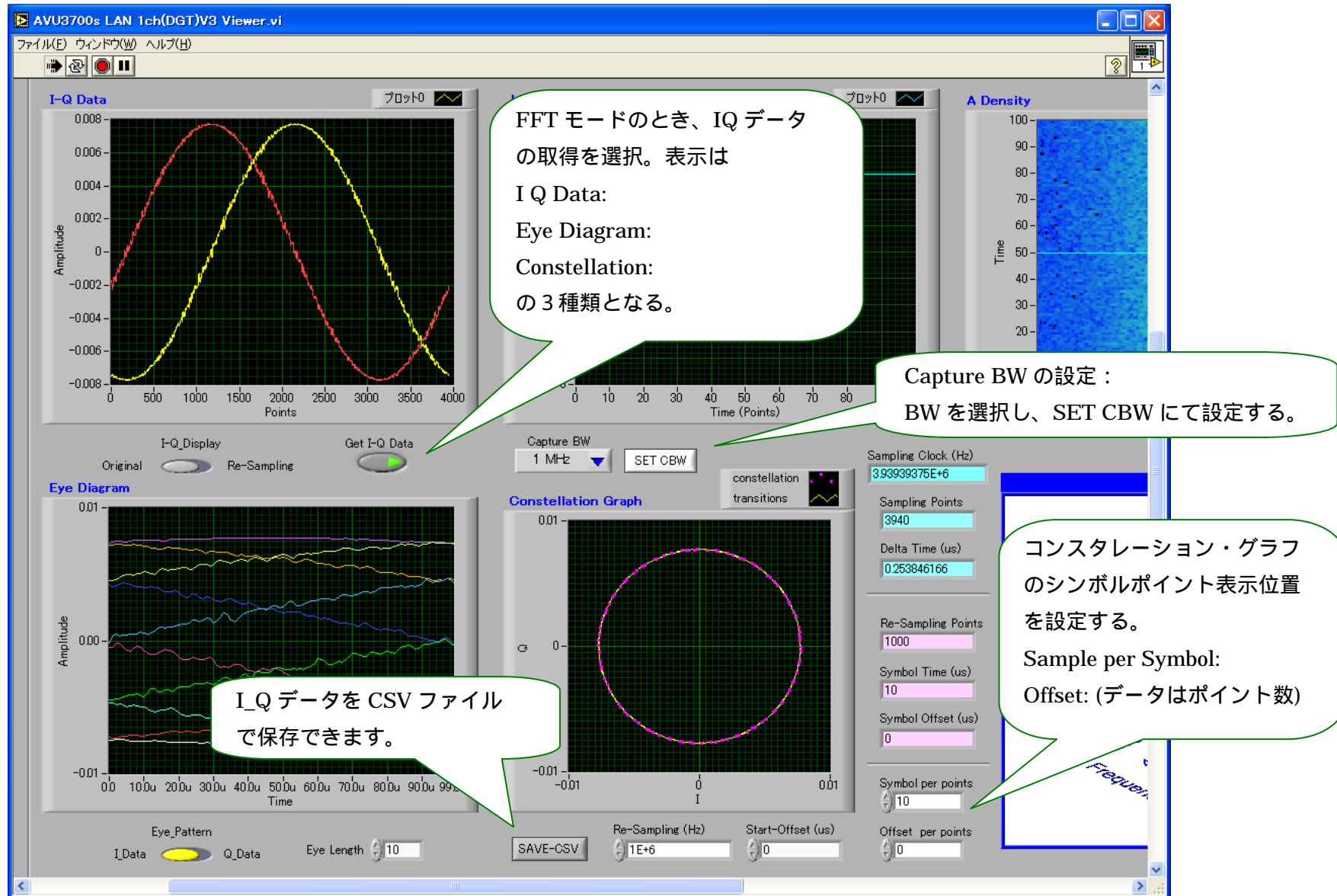
3Dグラフの書換え ON/OFF
演算時間がかかるので通常 OFF
となっています。必要なとき ON
にして描画が終わったら OFF に
設定してください。

視点移動と拡大：
描画後、書換えを OFF にして、
マウスを移動し、左クリックで
サイコロマークを移動させます。
センターボタンで拡大縮小可能

画面を左側上部が見えるようにスクロールバーで移動します。



画面を左側下部が見えるようにスクロールバーで移動します。



デモンストレーション手順とグラフの説明

1. スペアナのIPアドレスを入力します。(デフォルトはスペアナをローカル接続した 192.168.0.1 になっています。クロスケーブルが必要)
2. CONNECT を押します。すぐに Connected Message 枠にスペアナからの応答が表示されます。
3. スペアナの初期設定が実行され 2~3 秒後に波形表示を開始します。(表示されない場合は一度 X ボタンで終了し接続等のチェックを行う)

A Trace :	<p>スペアナのトレース A の波形データが表示されます。</p> <p>波形データの Max , Min 表示が可能です。(表示されてなくても演算を行っています)</p> <p>Max,Min 演算データのクリアは必要なときにクリアボタンを押します。</p> <p>また、4 本のカーソルをサンプルで出しています。各々がマウスで移動でき、そのときの X , Y 軸のデータが表示されます。(サンプルのため表示はポイント数です)</p>
Time Graph :	<p>FFT モードのとき、時間軸データを表示します。データの種類はボタンにより、F-T, PH-T, L-T が個別または同時表示されます。また、カーソル位置データをそれぞれのボタンのとりに表示しています。(L-T は Ref と dB/div から計算、F-T, PH-T はグラフのセンターを 0 としたカーソル位置データ)</p>
Density :	<p>スペクトラムを上からみて、その信号の強さを色で、時間的变化を Y 軸で観ています。</p> <p>このグラフには、X カーソル、Y カーソルがあり、そこの部分のデータは別のグラフに表示されています。</p> <p>Y カーソルは Spectrum View で、ある時間におけるスペクトラムが観測できます。</p> <p>X カーソルは Time View で、ある周波数のレベル変化を時間軸で観測できます。</p> <p>それぞれのカーソルはマウスで移動できます。また、必要なときに、書換えを OFF にしますと、ゆっくりと観測できます。なお、このグラフのデータはセーブとリコールが出来ます。</p>
3D Graph :	<p>波形データが 3 次元で観測できます。演算に多少時間がかかりますので、観測したい波形の書換えが終了したら書換えを OFF にしてください。また、マウスにより視点角度や大きさが変更できます。</p>

I QデータCSVファイルのフォーマット

ADVANTEST-SPA: IQ-Data

Center Frequency 20.001
 Capture BW 4
 ORG-Sampling Clock 3939393.75
 ORG-Sampling Points 3940
 Re-Sampling Clock 1000000
 Re-Sampling Points 1000
 Re-Start-Ofs 0
 IQ-Scale 2.904123068
 Original_IQ

0.001448 -0.007574
 0.001411 -0.007585
 0.001357 -0.0076
 0.001309 -0.007614
 0.001281 -0.007622
 0.001277 -0.007623
 0.001293 -0.007617
 0.001327 -0.007608

Re-Sampling_IQ

0.001448 -0.007574
 0.001281 -0.007622
 0.001367 -0.007599
 0.001413 -0.00759
 0.001328 -0.007615
 0.001206 -0.007614
 0.001042 -0.007667
 0.000993 -0.007666
 0.001001 -0.007648

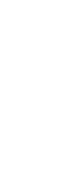
(MHz)	0	40MHz
(Code)	1	30MHz
(Hz)	2	10MHz
(Points)	3	3MHz
(Hz)	4	1MHz
(Points)	5	300kHz
(us)	6	100kHz
(V)	7	30kHz
	8	10kHz
	9	3kHz
	10	1kHz
	11	300Hz
	12	100Hz

Original IQ



(N Points)

Re-Sampling IQ Data



(N Points)